

○貿易・投資等の施策に関するアンケート結果について

今回の島根県貿易概況調査の中で、島根県の貿易・投資等の施策についてアンケートを行った。

それによると、「興味のある国・地域」としては、回答を寄せられた内の38.6%が中国を挙げている。次いで韓国・ロシア9.6%となっている。(表1参照)

また「知りたい情報」については支援制度が72件と最も多く、次いで法規制が45件、貿易制度が44件、経済状況が43件と続いている。(表2参照)

「海外取引の計画」については、輸出に関し、拡大が42社と最も多く、現状維持が32社、整理縮小が3社であった。輸入に関しては、現状維持が45社と最も多く、拡大が29社、整理縮小が4社となっている。(表3参照)

「海外取引についての課題」としては、販路開拓が26件と最も多く、次いで法律問題が13件、クレーム処理・契約交渉方法が11件となっている。(表4参照)

表1

興味のある国・地域		回答数	構成比(%)
韓	国	8	9.6
中	国	32	38.6
香	港	2	2.4
台	湾	3	3.6
モンゴル		1	1.2
東南アジア	ベトナム	4	4.8
	タイ	3	3.6
	インドネシア	3	3.6
	計	10	12.0
インド		2	2.4
ドイツ		1	1.2
ロシア		8	9.6
アメリカ		5	6.0
カナダ		1	1.2
ブラジル		1	1.2
その他		9	10.8
合計		83	100.0

表2

知りたい情報	回答数
経済状況	43
投資環境	14
貿易制度	44
法規制	45
支援制度	72
その他	0

表3

海外取引の計画	拡大	現状維持	整理縮小
輸出	42	32	3
輸入	29	45	4

表4

海外取引についての課題	回答数
販路開拓	26
契約交渉方法	11
契約	8
船積手続き	5
法律問題	13
クレーム処理	11
海外会計・税務処理	10
その他	3